

皆野・長瀬ロータリークラブ

週報

- ◇例会日
- ◇例会場
- ◇事務所

第1・第2木曜日 12:30~13:30 第3・第4木曜日のいずれか 18:30~19:30
 長瀬レクリエーションホテル 養浩亭
 〒369-1305 秩父郡長瀬町長瀬1446 養浩亭内
 Tel:0494-66-4134 / Fax:0494-66-4134 e-mail:minanaga@chichibu.ne.jp



CREATE HOPE in the WORLD



世界に希望を生み出そう

第1625回例会 令和5年7月13日(木)

【会長の時間】

山田 利明

皆さん、こんにちは。会長の時間のいう事ですが、何回も会長をやっていると、ネタも切れています。

今年は世間話をしたり、昨年度3名退会者もありましたので、経理上大変苦しいので工夫をしながらここ1、2年やってみて、会員増強が一番良い事なので、その方向でやっていきたいと思えます。

こういう状況ですので、世間の話とかこの人はどうかとかに時間を費やして、また魅力のある活動という事で、外に出かけたり、メークをしたりしていきたくと思っています。

そしてまた将来的に豊かなロータリーの会になるよう頑張っていきたいと思えます。

会長の時間としては、1年間こういった事に費やしていきたいと思えます。

【幹事報告】

高田 富康

1. 地区事務所より
 - ①ロータリークラブリーフレット送付
 - ②米山月間卓話申込書
 - ③2022-23年度月信

以上が届いておりますので、
 回覧致します。



ホームページの活用

1. ホームページに週報を公開する事で、クラブの活動を外部の人に知ってもらう。
2. 会員卓話の要約等を公開し、会員自身を外部の人に知ってもらう。
3. PETSや地区研修協議会の状況など週報に載らない情報も会員の見方で掲載する。

奉仕プロジェクト委員会

職業奉仕

山田 利明会員

1. 4つのテストを常に意識するよう例会において唱和する。
2. 例会毎にロータリーソング「奉仕の理想」を斉唱する。
3. 優良企業の情報を収集し、職場見学を計画、実施する。

社会奉仕

1. 荒川河川敷の清掃活動を継続して実施する。
2. 地域の祭に協賛する。
3. 地区補助金を活用した新しい社会奉仕活動を開拓する。

国際奉仕

1. ポリオ撲滅
2. 災害に対して地区の情報を得ながら、クラブとして対応方法を検討する。

子ども家庭

1. 子どもの貧困に焦点を当てた委員会。子ども食堂、フードパントリー、児童養護施設、アスポート等を扱う。

青少年プロジェクト

山田 利明会員

インターアクトクラブ

12~18才の中学、高校生が地元でのボランティア活動や海外のインターアクト会員との交流を通じて視野を広げ、国際感覚を養っています。

R Y L A

ロータリークラブまたは地区が実施するプログラムで若い人達が新しい友人をつくり、楽しみながらリーダーシップのスキルを磨きます。

青少年交換

ロータリークラブによる支援の下、15~19才の学生が海外に滞在し、言語や文化を生日ながら、海外に友人をつくり、世界市民としての自覚を養う事の出来るプログラム。

青少年育成に関する当クラブの対応

青少年プロジェクト委員会は国際的に活躍する将来の指導者を育成するプロジェクトです。

事業計画発表

クラブ管理運営委員会

畝 徳治会員

1. クラブの冊子を更新し、各種会合の参加者に配布する。
2. 親睦例会の内容を早めに詳細化する事で、会員、家族が出席しやすくする。

会員増強

1. 例会時間を有効に使い例会の密度を高める。
2. 入会候補者がいる可能性の高い団体と交流する機会を作る。
3. 会員見込み者を例会に招待する。
4. 仕事のため平日の例会に出席し難い会員には、土日開催のセミナーへの出席を促し、ロータリーを理解する機会とする。

長い目で考え、児童、生徒の育成奉仕をここにおきます。

1. 皆野町さくらマラソン大会に表彰メダルを寄贈し、表彰式に立ち会う。
2. 長瀬子供球技大会に表彰メダルを寄贈し、表彰式に立ち会う。
3. 高校生職場体験プログラムに協力する。

ロータリー財団委員会 宮前 英雄会員
財団の使命を理解し、寄付を継続する。

1. 財団への理解協力を図るため、情報資料を配付する。
2. 会員一人あたり年額寄付100ドルを実施する。
 - ① いろいろな活動を発信する事で、ロータリークラブの仲間を一人でも増やす。
 - ② ロータリーの活動を覆うの人に知ってもらい、共鳴して頂く事でロータリーの門をたたき、入会する流れが出来る事を目的とする。

地区補助金を活用して地位の需要に沿った奉仕活動を行う。地区補助金は、規模の小さい短期的な活動に使用され、地区内のクラブが特定したニーズにあてられます。活動が財団の使命に沿うものであれば、ロータリーの重点分野に関連するものである必要はないと言っています。当クラブでも地区補助金を活用して、これまでも増して広範囲な社会奉仕に取り組みたい。

1. 社会奉仕活動に地区補助金を活用する方法を検討する。
2. そのため地区補助金セミナーに必要な数の会員が出席するよう計らう。

ロータリー米山記念奨学委員会

宮前 英雄会員

ロータリー米山記念奨学事業の使命はロータリー米山記念奨学会とは全国のロータリアンからの寄付金を財源として、日本で学ぶ外国人私費留学生に奨学金を支給し、支援する国際事業です。将来、日本と世界を結ぶ架け橋となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成する事が事業の使命です。米山記念奨学会事業の使命を理解し、寄付に協力する。

1. 米山月間に米山記念奨学性を招き、卓話を通して国際親善の機会とする。
2. 普通寄付の要請に全会員が協力する。
3. 特別寄付の呼びかけを行う。

研修委員会 高田 富康会員

RLIプログラムについては、ロータリーリーダーシップ研究会は世界中にあるシブに組織化された地区か委員のために、草の根で多地区のリーダーシップ開発コースを実施してきました。RLIの各コースはリーダーシップ技能や世界中のロータリーの知識を強調しています。RLIは、リーダーシップ研修によって、参加者がロータリーに熱中し、ロータリーにもっと取り組む事によって、会員維持にプラスの影響が与えられると信じています。

RLIの特徴は、小グループによるファシリテーション手法によって、ロータリアンを引き込み、ロータリークラブを強化するために開発

された多地区リーダーシップ開発および開発プログラムです。

当クラブの対応としては、雑談は好まれても、大人同士が教え合う事はなかなか難しい事です。地区で計画するRLIセミナーを受講するよう見受講の会員に勧めて、全会員がロータリーについて理解を深められるように進める。

戦略計画委員会 畝 徳治会員

My Rotary が推奨する戦略計画立案ガイドを指針として、クラブの現状分析、ビジョンの作成を進める。

第1段階 現状分析ークラブの現状はどうか

1. 会員からの意見を基にクラブの長所と短所を特定する。
2. 地域社会のリーダーと会合し、地域社会にある機会と課題を特定する。
 - ① 会員を増やし、現会員の積極的な参加を促すために何が出来るか。
 - ② 多様な人の関心を引きつけるために何が出来るか。
 - ③ 地域社会の多くの人にクラブの活動に参加してもらうために何が出来るか。

第2段階 ビジョンの作成ーどのようなクラブになりたいかのか。

- ① 例会の時間に議論し、3～5年以内に実現したいクラブの特徴を5～7つ挙げてみる。

第3段階 計画の作成ーどのようにビジョンを実現出来るか。

- ① クラブの長所と短所
- ② 地区の目標
- ③ 地域社会にある機会と課題
- ④ クラブ会員の意見
- ⑤ 3～5年以内に達成出来ること

出席率

免除以外の会員	出席免除会員	出席	メイク	出席率
6	0	3	0	50.0%

